


低身長精査目的で入院されたお子さんへ

様

医師

担当看護師

経過	入院当日	2日目	3日目
月日	/	/	/
目標	患児および家族が検査に対して理解し、検査を開始できる。 検査が終了する。	検査が終了する。	検査が終了する。
検査	①入院時 身長・体重を測ります。 ② アルギニン負荷検査 : 成長ホルモンの分泌を促進させる物質(アルギニン)を点滴で注入し、点滴開始前、点滴開始後30分、60分、90分、120分毎に採血します。	① 三者負荷検査 : 成長に影響を与える成長ホルモン、甲状腺刺激ホルモン、性腺刺激ホルモンの検査のために採血します。薬液注入前と注入後15分、30分、60分、90分、120分毎に採血します。検査中、血糖が低くなる場合があります。眠気・意識消失・吐気・冷や汗などの症状が起こることがありますので、15分間は状態観察のため、医師・看護師が付き添います。	① GHRP-2 負荷検査 : 成長ホルモンの分泌を促進させる物質(GHRP-2)を投与し、薬液投与前、薬液投与後30分、60分、90分、120分、150分、180分毎に採血します。
処置	看護師室・又は病室で注射します。同時に検査前の採血も行ないます。点滴は安全を考慮し、シーネにて関節固定をおこないます。 採血・点滴刺し直しの際は安全を考慮しネットで身体を固定して行う場合があります。(全ての検査が終了するまで点滴の針は、留置しています。痛みを感じるのは刺した時ですが、痛みが強い時はお申し出下さい。)	薬液注入は医師が行ないます。 点滴テープの貼り直しは必要に応じて行ないます。	検査終了後は点滴を抜きます。 採血の結果は次回再診の時になります。 
安静度	アルギニン負荷検査は、排尿を済ませ検査30分前よりベッドで臥床し眠らないようにして頂きます。 検査終了後は自由に活動できます。	三者負荷検査は、排尿を済ませ検査30分前よりベッドで安静にし、眠らないようにして頂きます。 検査終了後は自由に活動できます。	GHRP-2負荷検査は、排尿を済ませ検査30分前よりベッドで安静にして頂きます。 検査終了後は自由に活動できます。
食事	前日21時以降から検査の間は食べたり飲んだりできません。	検査が終わるまで食べたり飲んだりできません。	検査が終わるまで食べたり飲んだりできません。
排泄	特に制限はありません。	特に制限はありません。	特に制限はありません。
清潔	検査前にシャワーまたは検査後に身体を拭きます。	身体を拭きます。	
説明指導	点滴スタンドを倒さないよう、歩行時ご注意ください。	低血糖状態が強い場合は、ブドウ糖を静脈注射します。 3日目の検査はお昼頃に終了しますので、昼食が必要な方はお申し出ください。	退院時には診察券と次回の予約票をお渡しします。 事務担当者が請求書をお渡しします。(休日の場合は、郵送又は次回受診日にお支払いとなります。)

※病状によって医師より安静度・清潔・退院日などが変更される場合があります

※分からないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

以上につき 年 月 日 主治医から説明を受けました。

患者氏名:

代理人:

(続柄)